

令和4年2月2日（水曜日）

経済観光委員会

議会会議室

出席委員

井上太良、中西祥子、山崎陽介、竹尾浩司、
阿山正人、三和 衛、井川一善、森由紀子、
三木和成、金内義和

開会

9時56分

報告事項説明

・2023年主要国首脳会議関係閣僚会合の誘致について

質問

10時01分

（委員長）

令和4年第1回定例会の開会日に決議を採択してもらいたいとのことであるが、詳細を説明してもらいたい。

（答弁）

本市市議会で率先して決議を採択してもらい、その後、兵庫県議会において決議が採択されるよう県と調整しているため、令和4年第1回定例会開会日に採択をお願いしたい。

（質問）

この件については令和3年12月から兵庫県知事とともに取り組んでいるが、年明けなどもう少し早いタイミングで経済観光委員会に報告があってもよかったのではないのか。様々な自治体が関係閣僚会合の誘致に取り組んでおり、本市もできるだけ早く行動していくことが重要であると思うがどうか。

（答弁）

新型コロナウイルス感染症等の影響により、外務省から自治体への募集や誘致計画書の提出時期などが例年と比較して遅くなっている。また、本市も県との調整に手間取り、報告が遅くなってしまった。現在、オミクロン株の流行により要望活動の実施も難しい状況ではあるが、他都市に遅れることなく取り組みたいと考えている。市議会としても支援をお願いしたい。

（質問）

観光スポーツ局が窓口となっているが、姫路市全体として全庁的に取り組むべき事業ではないのか。

（答弁）

誘致については、政策局を含め庁内会議で協議して

取り組んでいる。本市は国際会議観光都市・MICE都市として一緒に就いたばかりであり、経験豊富な職員が多いわけではないため、全庁体制で取り組み、ノウハウや経験を蓄積しながら進めていきたいと考えている。

（要望）

競合する自治体がいるため、姫路の魅力をさらに発信すべきだと考える。全庁的に取り組んでもらいたい。（質問）

本市での関係閣僚会合の開催が決定すれば、関係閣僚の来姫に当たり、様々な要請がなされると考えるが、ホテルの部屋数など本市の受入れ体制についてはどのように整えていこうと考えているのか。

（答弁）

本会合だけでなくMICEを推進していくためには、庁内の組織体制や財政面の充実に加え、市内のホテル、エクスカージョンを行う施設の磨き上げなど受入れ体制を構築していく必要がある。組織については関係部局にしっかりとした体制となるよう要望しているところである。

（質問）

2023年は姫路城が世界遺産登録30周年という記念の年であり、関係閣僚会合が開催されれば世界遺産登録30周年のメインイベントの1つになると考える。姫路市をアピールできる機会ともなるが、どのように考えているのか。

（答弁）

兵庫デスティネーションキャンペーンや大阪・関西万博を見据え、世界遺産登録30周年という記念イヤーに弾みをつけるべく本会合を誘致し、市民のシビックプライドを高められるよう取り組みたいと考えている。

（質問）

開催に当たり、通行制限をはじめ、来姫者や市民には負担をかけることになるが、どのように対策するつもりであるのか。

（答弁）

アクリエひめじが市街地にあることに加え、周辺住民や県立はりま姫路総合医療センターへの影響を考慮し、警備体制を整えることが重要であると考えている。また、開催地の選定に当たっても、しっかりとし

た警備体制を整えられるかどうか重要な項目の1つである。国際会議を数多く開催していくことで、国際会議を開催できる都市であるということをアピールできると考えている。兵庫県警や警察庁と協力し、万全の警備体制を取るとともに周辺住民にもしっかりと説明しながら進めていきたい。

(質問)

各国から閣僚が来姫した際は、ホテルのスイートルームやコネクティングルームが必要になると考えるが、本市のホテルや旅館業界で対応できるのか不安である。どのように考えているのか。

(答弁)

国際会議や学会、イベントなどのMICEを数多く開催していくことができれば、地元経済が活性化し、ホテルの立地も進むのではないかと考えている。

(要望)

市民への周知はしっかりと行ってもらいたい。また、競争する他都市に負けないよう頑張ってもらいたい。

(意見)

議会として応援するからには、議員が市民にしっかりと説明できるよう、もう少し早く経済観光委員会に報告してもらいたかった。

(質問)

競争する他都市にない姫路市の魅力を発信できるようにしてもらいたいだろうか。

(答弁)

前回の伊勢志摩サミットの際は、誘致していたものの開催地に選ばれなかった政令市も多かった。本市で会合を開催する意義をしっかりとアピールできるよう取り組みたい。

また、本市の誘致共同記者会見は姫路城で行った。他都市ではホテル等での記者会見が多い中、姫路市の特徴をアピールできたと考えている。

(質問)

WHO西太平洋地域委員会を開催した際の渋滞問題やホテル対応、感染症対策などについて総括し、反省点や改善策を把握していると思う。関係閣僚会合の誘致に係る国との交渉に当たっては、しっかりと改善策を伝えることができるよう取り組んでもらいたいだろうか。

(答弁)

同委員会開催に携わった職員もいるため、改善点をしっかりと検証し、誘致につなげていきたいと考えている。

(質問)

太平洋戦全国戦災都市空爆死没者慰霊塔は姫路市にしかないものである。慰霊塔の歴史や設置の経緯について、全国に発信してもらいたいだろうか。

(答弁)

慰霊塔や本市の歴史についてもしっかりと発信したい。

(質問)

2023年に日本で開催することは決定しているのか。

(答弁)

決定している。

(質問)

本市と同様に外務、保健の関係閣僚会合を誘致している自治体はどこなのか。

(答弁)

会合の分野を指定している自治体もあれば、指定していない自治体もある。各自治体のホームページや報道資料によると、外務大臣会合を指定しているのは、日光市、水戸市、宮崎市と本市であり、保健大臣会合を指定しているのは、岡山市と本市である。

(質問)

サミットや関係閣僚会合の開催地決定についてはどのように決定されるのか。

(答弁)

令和4年6月26日～28日にドイツで開催されるサミットにおいて、令和5年の日本での開催が正式に決定される。当該開催都市についてはその際に内々に通知があるものと考えている。その後、関係閣僚会合の開催地が決まっていく。

(質問)

誰が関係閣僚会合の開催地を決めるのか。

(答弁)

関係省庁の大臣である。

(質問)

日本の関係省庁の大臣ということか。

(答弁)

そのように聞いている。

なお、外務大臣会合は毎年開催されているが、保健

大臣会合は毎年開催されているわけではない。

(質問)

外務省に誘致計画書を提出し、要望しているとのことであるが、厚生労働省にも要望したほうがよいのではないのか。

(答弁)

主要国首脳会議全体の窓口が外務省である。今後、要望活動を行う際は、関係省庁も含めた実施を検討する。

(質問)

令和4年6月に関係閣僚会合を開催する都市に内示があるということか。

(答弁)

令和4年6月のドイツにおけるサミットで令和5年の日本での開催が決定する。その際に首脳会合の開催都市は内々に決定しており、通知がされていると考えている。

外務大臣会合は毎年必ずあると考えているが、令和5年のサミットにおいて保健大臣会合が開催されるかどうかは分からない。その時々々の首脳会議のテーマによって、開催される関係閣僚会合が決定されるものである。

(質問)

姫路市もドイツに視察に行くのか。

(答弁)

本市は関係閣僚会合を誘致しているため、前回の伊勢志摩サミットにおいて外務大臣会合が開催された広島市を調査したいと考えている。また、神戸市は伊勢志摩サミットの首脳会合を誘致し、同会合の開催地には選ばれなかったものの、保健大臣会合の開催地となったため、県の担当者とともに神戸市を調査しているところである。

(質問)

令和4年6月にドイツで開催されるサミットで令和5年のサミットの大枠が決まり、その後首脳会合、関係閣僚会合の開催地が順次決定される。姫路市で関係閣僚会合が開催されるかどうかは、令和4年夏頃に決定するという理解でよいのか。

(答弁)

前回の伊勢志摩サミットにおいては、首脳会合の開催地が志摩市に決定し、神戸市は選ばれなかった。し

かし、その約1か月後、神戸市に保健大臣会合の開催について打診があったことを受け、会合を開催したと聞いている。

観光スポーツ局終了

10時29分

意見取りまとめ

10時29分

決議について

- ・全会一致で決議案を提出すべきものと決定。
- ・経済観光委員会全委員を提出者として議員提出議案を提出すること、文案は原案を参考に正副委員長に一任すること、提案理由説明者は委員長とすることに決定。

意見取りまとめ終了

10時32分

閉会

10時32分